MY PLACE♪MY PLEASURE
まいぷれ通信
1 年末年始号
https://mypl.net
2018年12月15日発行

まる空間 × 「まいぷれ」

キーワードは
二人三脚で取り組む情報発信！

教室やお店をやってみたいと考える方の夢を叶えるため、千葉県千葉市でレンタルスペースを営むまる空間。一日だけ得意料理を振る舞うお店、作品を売るお店など、日替わりで店舗が替わります。11月にテレビで紹介され、多くのアクセスを集めました。「まいぷれ」との二人三脚の取り組みについて、まる空間の西澤恵美子さんにお話を伺いました。

テレビで紹介されるまでの流れ

❶ まる空間がショップページ掲載、ニュース機能を使ってスケジュールを紹介
❷ 「まる空間」の検索で1位になり、公式サイトの役割を担うようになる
❸ テレビ局からの出演依頼を機に、詳細を紹介するページを「まいぷれ」に作成
❹ 放送とともに多くの視聴者が「まる空間」で検索、ページへのアクセスが増加！

テレビ放送までに、シニア向けのわかりやすいページを作成

テレビ朝日の夕方の番組『スーパー Jチャンネル』から、シニアで頑張っている方を紹介してほしいという問い合わせがあり、テレビ撮影が入ることになりました。テレビで紹介されれば、きっと検索で「まいぷれ」を見に来る方が増えるでしょうから、私たちが元気に動いているところを見せたいなと思いました。それですぐに「まいぷれ」に相談したわけです。ショップページを掲載してからずっと、親身になって相談に乗ってくれる存在でしたから。

ショップページはカスタマイズできませんが、リンクボタンを大きくするというように、シニアの方にもわかりやすい形で発信したいとかねてより思っていました。そこで、シニア層をターゲットにしたオリジナルページを新たに作ってもらい、ショップページから誘導しました。シニアの方も一目瞭然で操作がわかるページになったと思います。放送後には出店の問い合わせが数件あり、実際に出店された方もいらっしゃいます。

西澤さん（左）と「まいぷれ」の打ち合わせ風景

大切なのは継続した情報発信と、人と人のつながり

継続して情報発信するのは簡単なことではありません。文章が残るし、不特定多数の人が見ていますから。この文章は拙いかなとか、もうちょっと面白いことを書いたほうがいいかなとか、センスが足りないかなとか、ついつい考えてしまって続かないものです。実は以前ほかのサービスを使っていたのですが、一切サポートがなく難儀していました。でも「まいぷれ」は何か聞けば親身になって相談に乗ってくれて、挫折すると「こうすれば？」と教えてくれます。それでまた「やらなきゃ！」って思えます。

いろいろな方を紹介してもらって、横のつながりが広がったのもありがたいですね。人とのつながりって大事で、意味があることだと改めて思うようになりました。結局のところ、人と人が顔を見て話すことが大事なのだと思います。「まいぷれ」を通じてもっと広がりを作るには、私たちも積極的に情報を出していかないといけませんね。だからこれからも、更新が滞ったら背中を押してくださいね。

「まいぷれ」が目指すのは、広告を出すだけではなく、横のつながりを作って地域活性化に貢献すること。
そのために、これからも「まいぷれ」を活用していただけるように、編集部一丸となって取り組んでまいります！

今回お話をうかがったのは…　キッチン付レンタルスペース　まる空間 ▶

「まいぷれ」を120%ご活用いただくための月刊情報紙です！
株式会社フューチャーリンクネットワーク
まいぷれ編集部
〒273-0031
千葉県船橋市西船4-19-3 西船成島ビル8階
TEL：047-495-0521　FAX：047-495-0625

掲載店と、地域と、二人三脚で歩んだ「まいぷれ」の2018年！

2018年は今まで以上にフットワークを軽くすることを意識し、掲載店のみなさんや地域のみなさんのお役に立てることを考え、日々過ごしてまいりました。さまざまな地域でみなさんと取り組んできた事例を紹介します。

事例1　まいぷれ船橋（千葉県船橋市）

プログラメイツ × おくすり舎

ものを作る喜びを知ってほしいという**プログラミングスクール プログラメイツ**は、一人ひとりに合わせたカリキュラムを組んで指導していらっしゃいます。お話しする中で、生徒さんが少ない平日の日中の時間帯に、引きこもりの子どもたち相手に講座を開くことができないかと考えていらっしゃることを知りました。そこで「まいぷれ」が思い当たったのは、京成西船駅近くにある**おくすり舎**です。不登校のお母さん達のコミュニティがあり、おくすり舎でお話会があると聞いていましたので、そのコミュニティを主催する方を紹介していただきました。プログラメイツもそのお話会に参加し、保護者の方のリアルな声を聞くことができました。

事例2　まいぷれ市川（千葉県市川市）

毎年恒例「市川まつり」の告知と参加

市川駅から市川真間駅にかけて開催される市川まつり。10月の日曜日に開催される恒例のおまつりで、毎年たくさんの来場者でにぎわいます。「まいぷれ」は実行委員会に参加し、企画・準備段階からお手伝いをしています。夏頃から「まいぷれ市川」で告知を開始し、おまつり当日はブースのお手伝い、終了後にはレポート記事を発信しました。今年はリリースしたばかりの「まいぷれアプリ」のダウンロード促進活動も。まいぷれブースでアプリをダウンロードしてくださった方には、バルーンアートをプレゼント、たくさんの方が立ち寄ってくださいました。さらに、掲載店のチラシやティッシュ、『まいぷれ市川まるごとBOOK』も配布しました。

事例3　まいぷれ八千代（千葉県八千代市）

あべちゃんで婚活パーティー

八千代中央で四季折々の和食を提供する**あべちゃん**。開店前の昼の時間帯に、お店を有効活用したいという相談をいただきました。楽しいイベントがしたいというご要望を受け、八千代市であまり開催していなかった「婚活パーティー」を提案することに。提案したその場でご快諾いただき、話はとんとん拍子に！　イベント当日は同じく掲載店の**青葉はりきゅう指圧**の先生が手伝いに来てくださったり、**ポーラ　ザ　ビューティー　八千代ゆりのき台店**から女性の参加者の方にプレゼントがあったり、大盛況！　お開きになった後にも、そのままほとんどの方がお店に残って二次会が開かれました。もちろん、カップルも成立しましたよ！

事例4　なめがた日和（茨城県行方市）

サイクリング特集記事で「行方今昔物語」

茨城県行方（なめがた）市の行方商業協同組合から「サイクリングを軸にして商店街の活性化を」とのご要望があり、ルートマップやショップ情報をまとめた特集記事を制作しました。その中で、「なめがた日和」にしかできない情報をと、行方の昔と今を紹介する「行方今昔物語」というコーナーを設けました。日頃から築いてきた掲載店との関係を活かし、商店街のお店の歴史を紹介したのです。サイクリングを楽しむ人が商店街を走り抜けたときに、目の前にある小さな町のお店の裏側にある歴史を感じてもらいたいという想いを込め、地元のみなさんにも好評です。人間関係と地域情報の活用に、「まいぷれ」の最大の付加価値を感じるものとなりました。

※なめがた日和は「地域情報サイトまいぷれ」が行方市と取り組む官民協働型の地域情報サイト

今後も「まいぷれ」は、地域のお店とお店をつなぐ取り組みを積極的に行っていきます。
ふわっとした思い付きも、やってみたいことも、
お気軽にまいぷれ編集部までお寄せください！

まいぷれ編集部　TEL：047-495-0521